

学校だより 指宿市立今和泉小学校

はやとまつばら

隼人松原



令和7年度12月号



今小「篤姫」ブログ

学校教育目標：「夢をもち、郷土を愛し、自ら学び考え行動する今和泉の子」

合い言葉：「きょうも楽しく元気よく 喜んで登校 満足して下校」

JRC3つの目標：「気づき・考え・実行する」

子育てに極意なし！ ～子育ての先輩に学ぶ～

校長 柳田 健一

子供が成長して子育てが終わった親に、子育てで後悔したことを尋ね、回答が多かった順に科学的な知見で分析・整理した資料を紹介します。子育て真っ最中の保護者の皆さんが、子育ての参考にしていただけると嬉しいです。また、子育てを終わられた方は、子育てを振り返る機会になるとよいです。

第5位 もっと甘えさせればよかった

小さい頃「抱っこして」と言われるたびに、「もうお兄ちゃんでしょ」「今、忙しいからあとでね」と突き放してしまうことがあった。親として「自立してほしい」「甘えすぎるとわがままになる」と思っていたけれど、大きくなった子供が甘えることができなくなったのを見て、初めて後悔する親が多いようです。心理学者ジョン・ボウルビーの愛着理論によると、幼少期に親から十分なスキンシップや愛情を受けた子供はストレスに強く、精神的に安定しやすく、逆に甘えを受け止めてもらえなかった子供は、大人になってから人間関係で不安を抱えやすいことが分かっています。

第4位 もっと話を聞いてあげればよかった

仕事や家事に追われ、子供が話しかけてきても、「ちょっと待ってね」「あとでね」と流してしまうことが多かった。スマホを見ながら適当に相槌を打っているうちに、いつの間にか子供はあまり話をしなくなったことに気付いて後悔しています。ハーバード大学の研究によると、幼少期に親にしっかり話を聞いてもらった子供は自己肯定感が高く、コミュニケーション能力も向上し、逆に「どうせ話しても聞いてもらえない」と思った子供は、親との会話を減らし、思春期になると更に距離がでることが分かっています。

第3位 もっと叱らずに育てればよかった

忙しくて余裕がないとき、つい感情的に怒鳴ってしまったことがあった。「何度言ったら分かるの」「いい加減にして!」と毎日のように怒っているうちに、子供は怒られるのを避けることが最優先になり、自分の考えを言わなくなったと気付いて、後悔しています。カナダの心理学者エリザベス・ガーショフの研究では、怒鳴る・強く叱る・体罰を与える子育てを受けた子供は、不安傾向が強く、自己肯定感が低くなっていることが分かっています。特に「怒られるからやめる」という行動パターンが身に付くと、自主的な判断力や問題解決能力が育ちにくくなることが分かっています。

第2位 もっと子供の好きなことを応援してあげればよかった

将来のためにと、ピアノや英会話などの習い事を習わせたけれど、結局長続きしなかった。逆に「ゲームばかりしていても意味がない」とやめさせようとしたこともあった。でも、あとから思えば子供の好きなことをもっと応援してあげればよかったと後悔しています。スタンフォード大学の研究によると、親の期待に応えようと育った子供は、大人になってから「自分の好きなことが分からない」と悩みやすく、その一方で、自分の意思で選んだことを応援されて育った子供は、自己肯定感が高く、人生に前向きになりやすいことが分かっています。

第1位 もっと一緒に遊んであげればよかった

仕事が忙しく、休日も疲れて寝てばかりいた。子供が「遊ぼう」と言ってきたり、「あとでね」と言い続けるうちに、気付けばもう親と遊びたがらなくなっていたと、後悔しています。ハーバード大学の研究では、親と楽しい時間を過ごした子供ほど、大人になってから幸福度が高いことが分かっています。子供が「親と遊びたい」と思ってくれる時間は短時間でもいいから、「あとで」ではなく、「今を」大事にすることが大切だったと、多くの親があとから気付きます。

子育てを後悔しない親はいないのかもしれませんが、子供も完璧な親を求めているわけではありません。「大好きだよ」「いつも頑張っているね」と愛情を言葉にして伝え続けることが何より大切です。もし、間違えたかと思うことがあっても、今日からやり直せばいいだけです。子供は親が自分の事を大切に思ってくれていることをしっかり感じ取っています。安心して、自信をもって子育てしていきましょう。

無事、今年を終えることができることを皆様のおかげと感謝します。冬休みも、家庭や地域で、子供たちが素敵な冬休みを送れるよう、よろしくお願いします。くる年は、何事も「うま」くいく年にしましょう！

学級 PTA・学校意見交換会

2学期最後の学級PTA、並びに学校意見交換会が行われました。来年度以降の教育活動について校長が説明を行い、始業式・入学式の日程や土曜授業等の主な変更、各種学校行事見直しについてもお伝えしたところです。



前例踏襲で行うことが、必ずしも良い効果につながるとは限りません。時代の流れ・変化に対応していくためには柔軟な発想も必要です。PTA活動の在り方も含め、今回のようにPTAや意見交換会でそれぞれの考えを交わしながら、よりよい方法を検討していくことがとても重要です。業務改善による負担軽減も考慮しながら、新しい今和泉スタイルを創っていきましょう。

お忙しい中、多数ご参加くださいましてありがとうございました。

ランニング記録会

昨年度は悪天候で延期になったランニング記録会でしたが、今回は天候にも恵まれ、保護者や地域の方など大勢の声援の下、予定通り実施することができました。毎朝登校後の駆け足や体育の授業で練習を重ね、自分との勝負に臨む子供たちに、今回も強力なサポーターが登場しました。本校卒業生であり、県下周駅伝の選手でもある方に伴走していただくとあって、気合いが高まり走り抜いたお子さんの姿に、気付けば着込んで来た防寒着を脱ぐ程に心身が温まった保護者も沢山いたようです。



また、大会を控えた選手団の方々に応援メッセージを渡す機会が得られ、本校の3名の児童が直接手渡しました。



小中一貫教育西中校区研修会

今年度三回目の合同研修会が実施されました。池田小の複式学級における授業参観を通して、学年部に分かれて授業研究を行いました。近い将来、児童数減に伴う複式学級編制を控えてる今和泉小においては、同室で2学年同時に学ぶスタイルを全職員で参観することで、ガイド学習等新たな授業展開がイメージでき、大変参考になりました。子供同士の学び合いがもたらす効果をより高めるため、今後も取り組んでまいります。



第18回全校選書会

全校選書会が行われ、PTAバザーの益金から図書購入費として、児童代表に目録がPTA会長から贈呈されました。

全児童が選書できる機会とあって、各コーナーを周りながら、一冊ずつ手に取って読んでみたい本との出会いに目を輝かせる児童の姿を、数名の保護者が見守り、記念撮影も行いました。

価格上昇、P戸数減少の中で新たな選書方法も検討しながら、本に親しむ活動を今後も充実させていきましょう。



12～1月の主な行事予定

- 12/1～31：不祥事防止強化月間
- 1/5～16：交通事故・交通法規違反防止強化期間
- 1/8～16：いじめを考える習慣
- 1/13～16：にこにこ週間
- 1/19～23：校内給食週間・健康生活週間

< 12月 >

- 20日(土) 公民館講座しめ縄づくり(8:30～)
- 24日(水) 終業式、学活
- 25日(木) 冬休み(～1/7)



< 1月 >

- 8日(水) PTA登校指導・始業式
- 9日(金) 火災避難訓練・南薩地区学校保健安全研究大会(市民会館)※事務局今和泉小
- 13日(火) 3・4年人権教室
5年鹿児島学力調査(～14)
- 15日(木) ALT来校・3・4年食に関する指導
- 16日(金) 6年運動大好き”いぶすきっ子” Sports Day(フットボールパーク)・PTA理事会
- 20日(火) 1・2年人権教室
- 21日(水) 4・5年今和泉タイム
- 22日(木) 6年英検ESG受検・中野先生教育相談
- 23日(金) 3・4年食に関する指導
- 28日(水) 新入生体験入学・入学説明会
- 29日(木) 西指宿中入学説明会 ※北指宿中同日

※行事変更のある場合は随時お知らせします。

～確認をお願いします～

12月校納金の口座振替日・・・**12月25日(木)**

1～5年…**3,110円** 6年…**7,610円**

手数料10円を含む入金・残高確認を前日までをお願いします。

*1・2月は調整額での集金月のため、学年で異なる金額になる予定です。

※業者支払いに支障ないようご協力ください。**ゆうちょ口座 要確認!**